

ALSOプロバイダーコース

in 恵寿総合病院

主 催：恵寿総合病院、NPO法人 周産期医療支援機構(OPPIC)

場 所：恵寿総合病院(石川県七尾市)3病棟 6階 Innovation Hub

日 時：2025年9月20日(土)、9月20日(日)

定 員：12名 ※条件あり

参加費：30,000円

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案した。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP - 米国家家庭医学会) によって認可され、現在全米では多くの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。またALSOコースは世界的に普及活動が行われており、現在までに、63カ国、16万人以上がALSOコースを完了した。

プロバイダーコースは二日間で行われる。コースの内容は、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれている。ALSOは分娩室における産科の救急的対処や医療安全を強調している。必須学習内容はマタニティケアにおける安全性、難産、妊娠初期の合併症、妊娠の内科的合併症、早産と前期破水、妊娠後期の性器出血と、症例検討を含む分娩中の胎児監視、妊娠の内科的合併症、そして(以下少人数グループによる実技トレーニングを含む)肩甲難産、補助経膈分娩、骨盤位分娩、分娩後大出血、妊婦の心肺停止である。またコースによっては、オプション・ワークショップとして会陰縫合、超音波検査、出産危機への対処などが追加される。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合受講者はAAFPの認定する3年間有効の認証を受けることができる。また、プロバイダーコースの講師になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければならない。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、全国38の都道府県でコースが開催され、コース修了者は11,000名を超えた(2022年12月31日時点)。参加者は産婦人科医、助産師だけでなく、プライマリケア医、救急医、麻酔科医、小児科医や他科医師、研修医、そして医学生などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。産科救急医療は、産婦人科医だけで維持し続けることが難しい状況になりつつあることは周知の事実である。日本全国のすべての地域で産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人たちが教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSOである。

開催概要

場 所：恵寿総合病院(石川県七尾市)

日 時：2025年9月20日(土)、9月21日(日)

定 員：12名 ※条件あり

参加費：30,000円

申込条件

- ・ 同施設内の2名1グループでお申し込みください（医師・助産師の混合グループを優先します）。
- ・ グループ全員の参加者情報が必要です。申込者各自で申込みフォームを送信してください。

申込み フォーム

<https://forms.gle/nBZTG3g8EzEKoBsj7>



申込み 期限

2025年6月30日（月） 定員に達した場合は申し込みを締め切る可能性があります

注意事項

- ・ 申込期限後、10日以内に、事務局より申込み受付確認のメールをお送りします。10日間を過ぎても確認メールが届かない場合は、お手数ですがお問い合わせください。
- ・ 受講決定後の事務手続きの関係上、期日を過ぎてからの申込みは一切受け付けられません。ご了承ください。

問い合わせ先

ALS0-Japan事務局：

shuseiki3@gmail.com

交通のご案内



お車でお越しの方

北陸自動車道 金沢東 I.C.→能登有料道路 白尾 I.C.→上棚矢駄 I.C.
→七尾方面

所要時間：金沢市内から約 1 時間



電車でお越しの方

JR 金沢駅→JR 七尾駅下車

所要時間：JR 特急で約 55 分、各駅停車で約 1 時間 20 分

会場のご案内

恵寿総合病院3病棟（□ーソンがある建物） 6階 Innovation Hub



コーススケジュール

9月20日（土） @恵寿総合病院 イノベーションハブ	
8：00 - 講師ミーティング	
8：30 - 受講者受付	
8：45 - 9：15 オープニング&マタニティーケアの安全性	
9：15 - 12：00 実技演習	
9：15 - 9：30（15分）	分娩介助
9：30-10：15（45分）	吸引分娩
10：15-10：30（15分）	OP
10：30-11：15（45分）	肩甲難産
11：15-11：30（15分）	肩甲難産バンドル(1)タイム
11：30-11：45（15分）	骨盤位
11：45-12：00（15分）	骨盤位バンドル(2)タイム
12：00-12：45（45分）	昼休憩+急速遂娩ハドル
12：45-13：30	実技試験1：吸引分娩+肩甲難産
13：30-14：20（50分）	バンドルレクチャー&ワーキング 臍帯脱出バンドル(3)，妊娠後期の性器出血バンドル(4)
14：20-15：00（40分）	妊婦蘇生：羊水塞栓バンドル(5)10分
15：10-16：40（90分）	分娩中の胎児監視症例：
16：50-18：20（90分）	妊娠中の内科的合併症症例：バンドル(6)
9月21日（土） @恵寿総合病院 イノベーションハブ	
8：10 - 受講者受付	
8：30-10：00 PPH	
8：30-9：00（30分）	知識・技能確認
9：10-9：20（10分）	振り返り
9：25-9：35（10分）	チームトライアル 2nd
9：35-9：45（10分）	振り返り
9：45-10：00（15分）	休憩・PPHトライアルブリーフィング
10：00 - 10：45	実技試験2：PPH
10：55 - 11：55	筆記試験
12：00 - 12：30	エンディング

スケジュールは変更する場合があります。